

Stage Up

生涯学習情報誌

ステージ・アップ

2008年12月1日発行

隔月発行・通巻No.165

小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 2 情報ポケット
- 3 施設めぐり
- 4 特集 地震に備える
- 6 まち・ひと・多面体
- 7 シニアのパレット



岡本太郎 坐ることを拒否する椅子 1963年
川崎市岡本太郎美術館蔵

誌上ギャラリー

私はグッド・デザイン式のイス、あのお尻の雌型のよう
ないかにも坐ってちょうだいと媚態をつくっている不潔さ
が嫌いだ。そこで逆に精神的にも肉体的にも人間と
「対等づら」するものを作った。
生活の中の創造的な笑いである。

岡本太郎

『朝日ジャーナル』1964年3月15日号
TARO賞の作家I展 2009年1月12日まで



(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

TEL 044 (733) 5560(代) / FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>

ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811

E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

情報ポケット

財団主催の各種講座の案内やお知らせ

パソコンセミナー受講生募集

パソコンの基礎から応用まで幅広く講座を開催しています。申込締切日を過ぎても空いている場合もありますので詳しくはお問い合わせください。

講座名	難易度	講座No.	開催日	受講料(円)	申込締切
パソコンステップアップ	★	1-A	1/13(火)・14(水)	13,000	12/25(木)
デジタル画像処理	★★	1-B	1/15(木)	5,000	1/5(月)
インターネット/ブログ	★	1-C	1/16(金)	5,000	1/5(月)
ゆっくりじっくりWORD入門[夜間]	★☆	1-D	1/16(金)・21(水)	5,000	1/5(月)
WORD初級	★★	1-E	1/19(月)・20(火)	13,000	1/6(火)
ゆっくりじっくりパソコンセミナー	☆	1-F	1/21(水)・27(火)・2/5(木)・10(火)・18(水)	25,000	1/7(水)
パワーポイント	★★★	1-G	1/22(木)・23(金)	13,000	1/8(木)
EXCEL初級	★★	1-H	1/28(水)・29(木)	13,000	1/14(水)
デジタル画像合成	★★	1-I	1/30(金)	5,000	1/16(金)

★の数が多いいほどレベルが高くなっています。

- 受講時間…9:30～16:30(昼休憩1時間あり) ※但し、1-Dは17:30～20:30
 - 対象…18歳以上 1-B、1-C、1-D、1-F、1-Iは概ね50歳以上。定員各15人
 - 会場…川崎市生涯学習プラザ 3階研修室
 - 申し込み…はがき・FAX・電話で。はがき、FAXの場合は希望講座No.、〒、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、FAX、年齢、受講目的を明記
- 〒211-0064 中原区今井南町514-1 川崎市生涯学習財団事業推進室 パソコンセミナー係
お問い合わせ 事業推進室 ☎044-733-5894/ FAX044-733-6697

シニア活動シンポジウム「シニアの力を地域へ」

シニア世代では、学びの成果を地域活動に発揮している方が増えています。財団ではそれぞれ活動されている方をご紹介しますとともに、参加者の皆様のご意見をお聞きし、財団の事業を改革してまいります。

- *日時…平成21年2月7日(土)午後2時～4時
- *会場…川崎市生涯学習プラザ4階 参加自由
- *問い合わせ…事業推進室 ☎044-733-6626

お手伝いします。コンピュータ活用授業 ～アシスタント養成講座がひろく新たな出会い～

「『ザウルス』じゃないの?」とたずねると「昔はザウルスだったけど、今は『サ』なの」と教えられ「へーっ」とアシスタントが感心しています。10月2日、代表的なソフトウェアの一つ、パワーポイントの使い方を学ぶ中原小学校の5年生の授業でのことです。きっとこの子は恐竜のマニアなのでしょう。近くでは画面で写真が動くようにしている隣の子の画面を見て「ね、それどうやるの?」と聞いています。「5年生になると差が出てくる」とアシスタントの鈴木さん。しかし差はこういう子どもどうしの学び合いを通して埋められていくものです。

生涯学習財団では昨年から小学校のコンピュータ活用授業をお手伝いする「アシスタント養成講座」を開設し、今年からは要請のあった中原区、高津区の小学校に修了生を派遣しています。この日は3人がお手伝いしました。

7月には東住吉小学校の2年生の授業でも3人がお手伝いしました。キーボード入力の仕方の授業です。画面に表示された文字列通りに入力すると、カモノハシ風の動物が文字列を食べて画面が進んでいきます。授業を受けたのは3クラス。最初は硬かったアシスタ

トも3クラス目にはほぐれています。文字入力という単純な学習に、途中で飽きる子も出てきます。そういう子を見つけると「両手を使って入力してみよう」と次の課題を出していました。こどもたちの様子が見えるようになったのです。授業終了間際にひとりの子がわざわざそばにやってきて「楽しかったー」と声をかけてきました。適度な課題が充実感をもたらしたのでしょうか。3クラス目の授業が終わる頃にはアシスタントの目がやさしくなっていました。「他の区でもやらないのですか」とは宮前区に住むアシスタントの感想です。

「養成講座」は今後も続きます。講座を受けて子どもたちとの新たな出会いを経験してみたいかがでしょう。



財団が管理運営する施設を紹介

施設めぐり

○大山街道ふるさと館

～企画展「大山街道の生活I」より～

8月1日～10日に第1回企画展が開催されました。今回は、展示作品の中から話題を2つ提供します。

多摩川の架橋願(明治の民活)

明治時代になり東海道の交通が整い、二子・溝口は物資の集散地や流通の拠点ではなくなってきました。そこで明治8年、住民は自分たちで通行料を取って橋を作るから許可をして欲しい旨の「願」を神奈川県に出しました。結果は、つれなく否の返事。もし許可されていたら、まさに明治の民活。ちなみに、二子橋は大正14年に架橋されました。

検地(縄延び・縄縮み)

現代でも、土地を扱うと縄延び・縄縮みという言葉が出てきます。江戸時代まで縄を使って土地を測りましたが、何間の長さになれば何寸引くという決まりがあったそうです。農民の生活を理解する役人は、多めに引き、職務に忠実で業績を上げたい役人は決まりより少なく引いた結果、実際よりも狭く測量した土地(縄延び)と広く測量した土地(縄縮み)ができてしまったそうです。

何か、現代にもありそうな話ですね。

★問い合わせ ☎ 044-813-4705

○青少年の家

～青少年の家フェスタ参加団体募集～

「第13回青少年の家フェスタ」では、ステージ発表や作品の展示、模擬店の出店など様々な形での参加団体を募集しています。



- *日 時 平成21年3月15日(日)
- *場 所 川崎市青少年の家
〒216-0033 宮前区宮崎105-1
- *参加内容 ステージ出演・活動展示・模擬店など
- *申し込み 青少年の家に「申し込み案内」を配布

★問い合わせ ☎ 044-888-3588

○宮前スポーツセンター

～大人気シェイプアップエアロ～

スポーツデー「シェイプアップエアロ」は中学生以上の方を対象に土曜の19:00～20:00に開催しています。

平日や日中では参加が難しい方、親子で参加を希望する方(中学生以上)にとってはお勧めのスポーツデーです!

そんなシェイプアップエアロの人気の秘密は講師の杉田先生にあります。先生の巧みな話術と持ち前の明るさで、楽しく愉快地運動を続けることができます。

みなさん!この楽しいスポーツデーに参加してみませんか?見学もできるので一度来館してみたいはいかがでしょうか?

★問い合わせ ☎ 044-976-6350



○子ども夢パーク

～盛況だった「こどもゆめ横丁」～

1400人を越える参加者を迎えて、11月3日「かわさき子どもの権利の日」事業として「こどもゆめ横丁」が行われました。約90人の子どもたちが、自分の力で仲間を集め、店構えから商品、サービスまで、すべてが手づくりの29店舗を出しました。

今年で3回目となる「こどもの街なみ」は、70円を価格の上限にしたアイデアいっぱいのお店が並び、呼び声も盛んに聞こえていました。子どもたちは、本物のお金での売り買いに緊張しながらも、「本気になれる遊び」を満喫したようです。



★問い合わせ ☎ 044-811-2001

○麻生スポーツセンター

～冬のスポーツ教室生徒募集:寒さに打ち勝つ体力づくりを!～

☆バウンドテニス教室(全10回)

期 間:1月8日～3月12日(毎週木曜日)
時 間:午前10時～11時30分 場 所:大体育館半面
対 象:15歳以上 定 員:450名 受講料:5,000円

☆ストレッチ体操教室(全10回)

期 間:1月7日～3月18日(2月11日を除く毎週水曜日)
時 間:午後2時～3時30分 場 所:小体育館
対 象:15歳以上 定 員:40名 受講料:5,000円

教室の申込は、往復はがきに氏名、年齢、住所、電話番号、希望教室名を記入して、12月17日必着で麻生スポーツセンター(〒215-0021川崎市麻生区上麻生3-6-1)までお送りください。

★問い合わせ ☎ 044-951-1234

特集 地震に備える

地震は突然やってくる。そこが他の災害と違うところです。それだけに目ごるから備えているかどうかによって被害の程度は大きく違ってきます。今年の八都府県市合同防災訓練のキャッチフレーズは「地震の国には知恵がある」。行政が事例に学び、着々と備えているのに対して、一人ひとりの市民の準備はどうでしょう。たとえば家がつぶれないようにしておくだけで被害の様相は一変するのですが、地震が避けられないのだとしたら、これまでに蓄積された経験に学び、改めて被害を小さくする「減災」について考えるために、市の危機管理室や各種の防災研修を取材しました。

まずは「自助」 最初の15分間に備える

前兆もなく突然やってくる地震。数多くの地震の経験をもとに、その発生から被災者が生活を立て直すまでを6段階に整理した「地震の時間割」(防災ネットワークプラン資料)があります。その最初の3段階は

- ① 激しい揺れがおさまるまで：命を守る時間
- ② 揺れがおさまって1分間：家族を守る時間
- ③ 地震発生から15分間：まちを守る時間

この段階では被災者自身の動きにかかっています。激しい揺れの間は、自分の身を守り、まず生き延びること。それに続く場面は、地震の発生する時間帯によって違います。家族が揃っている時間帯なら②～③の順に動きますが、家族がバラバラの昼間だと違って来でしょう。

ここまでの段階では、各家庭の日ごろの備えがものをいいます。ところがここに問題が山積。地震を想像すると不安になって、「私は大丈夫」と根拠の乏しい「自信」を抱いたり「いざとなれば何とかなさ」と「他人頼み」にして目をそらしていることはないでしょう



街路から見上げたタワーマンション

か。でもこの段階で消防、警察、行政などの公的機関の支援が得られるとはまず考えられません。だから、3日分の食料と水、現金(小銭で5～10万円程度)をふくむ非常持ち出し用品や常用している薬など十分な備えをしておくことが重要です。パールやノコギリなどの工具も用意しておく役立ちます。そして、激しい揺れがおさまったら、火を消し、電気器具のプラグを抜いてご近所に声をかけます。

地震発生から3日間 ご近所の底力がものをいう

「地震の時間割」の次の段階は3日目まで。

- ④ 15分から12時間：被害の拡大に備える時間
- ⑤ 12時間から3日目まで：生活を守る時間

この段階でも消防や警察、行政の手が行き届くのは難しいでしょう。態勢が完全に整わなくても動き始められるようにしているとはいえ、人員が揃うまでにはどうしても時間がかかります。職員自身も被災者だからです。

この段階でもものをいうのが「ご近所」です。阪神淡路大震災では、倒れた家屋の下敷きになった人の大半は近所の人の手で助けられています。だから「プライバシー」に配慮しつつ、いざというとき助けを必要としている人はどこにいるのかを日ごろから把握していることが重要です。お年寄り、ハンディのある人、療養中の人などがどこにいるのかを知っていると細やかな助け合いができます。災害がおきると聴覚障害者はことに不安です。非常放送も聞こえないからです。地震の発生時間帯によって地域にいる人が違います。昼間のまちにいるのは年寄りと子ども、それに若いお母さんがほとんどという住宅街も少なくないはずで、昼間なら屈強な男手なしに助け合うという事態も想定しておく必要があります。

地域として防災に備えている町会として有名なのが多摩区の菅町会。水を確保するために所によっては井戸を掘って備え、家屋の下敷きになった人を助け出すために必要な工具を持っている大工さんを把握し、非常用のトイレを設置する土地を確保するために地主と事前に約束を交わすなど備えは細やかです。では、いざという時のためにそれぞれの地域の備えはどのようなのでしょうか。

行政は教訓をいかして 着々と備えている

「地震の国には知恵がある」というのは今年の本都県市の防災訓練の合言葉。その言葉通り行政の備えは着々と蓄積されています。市役所の第3庁舎に設けられた危機管理室には消防局から2人、警察から1人が派遣されて詰めています。阪神淡路大震災で、把握されていた情報の流れが滞ってその後の行政の判断に遅れが出たという教訓がそこに生きています。災害発生後できるだけ早く災害対策本部が始動できるように市長を初めとするメンバーの移送計画も作られています。第3庁舎の耐震性を高め、庁舎が被災して災害対策本部の始動が遅れることがないようにもしています。さらに、市役所に設置されている防災センターが機能できなくなったときに備えて多摩区役所内に「多摩防災センター」が設けられています。

避難所になる学校などの建物の耐震補強、中学校区ごとの災害用備蓄倉庫の用意、市内110箇所に給水所の設置、人工衛星を利用した通信システムの導入などが進められてきました。各区の応急給水拠点マップや防災マップ、「備える。かわさき」の保存版とポケットに入るポータブル版も作成されています。手にとってみてはいかががでしょう。また平成24年度には主に中学校区ごとに「防災拠点」を設けることが計画されているようです。

⑤ 12時間から3日目まで：生活を守る時間（再掲）

「地震の時間割」のこの段階になると、十分とはいえないかもしれませんが、公的機関の手が届きはじめます。

⑥ 3日目以降：生活を立て直す時間

復旧活動が本格化する段階ですが、この段階特有の問題に

ついて経験が生かされる必要があります。避難所の運営に関して校長、町会代表、区役所の職員、PTA代表からなる中学校区ごとの「避難所運営会議」も動き始めたようですので、知恵を持ち寄ってはどうか。

家がつぶれないようにすること 家具が倒れないようにすること それだけで状況は一変する

阪神淡路大震災では死者の80%近くの方が家屋の下敷きになって亡くなっています。倒壊しなかったマンションでも、倒れた家具で死傷した人がたくさんいます。高層マンションでは予想外の揺れ方をします。もし家屋がつぶれず、家具が倒れなかったら、死者が減り、負傷者も少なくなります。負傷者が少なければ病院では行き届いた治療ができます。地震による火災も減り、必要な仮設住宅の数も少なくなります。建物の耐震性を強化し、家具の転倒防止をする。それだけで被害は減少し、公的な備えも変わります。

ところが住宅の耐震強化がなかなか進んでいないようです。川崎市では無料の「木造住宅耐震診断士派遣制度」を設けています。これまでの受診家屋は平成17年度242件、18年度154件、19年度700件です。この機会に受診してみませんか。（問い合わせは市役所建築防災担当 ☎044-200-3017へ）

何事にも「慣れ」はつきものですが、地震のほうはそれにつきあってはくれません。訓練を兼ねて実施している防災無線の放送に「うるさい」という苦情がくることがあるようですが、どんなのでしょうか。

「災害ボランティア コーディネーター養成講座」など、防災について考える研修会も盛んに行われています。関心に違いがあるのは当然ですが、地震は相手を選びません。この機会に地震について家族で一度考えてみてはどうでしょうか。何しろ地震はある日突然やってきて備えによっては大きな被害をもたらすのですから。



危機管理室



防災コーディネーター養成講座

まち・ひと・多面体

大人も子どもも実験って面白い!

川崎市青少年科学館・科学サポーター研修生

川崎市青少年科学館で、科学好きのシニア、先生、主婦が集まり「科学サポーター研修会」を受けました。講師は、ガリレオ工房から白敷先生、トラボクラブからはユニークな話し方で人気の網倉先生でした。参加者は「難しい科学や物理の実験の仕組みが軽妙な語り口で簡単に思えます」「こんなふうに面白く子どもたちと実験したい」と意気込みます。

研修会では、「ワクワクドキドキ玉手箱」という科学館が無料で貸し出す実験セットを使い、その使い方、実験と安全の注意事項、子どもたちへの配慮、実験のこつを学びました。

「熱を伝えるもの」がテーマの実験では、細長い風船を小さく切って、伸び縮みさせ発生した熱を鼻の下につけて確かめます。伸ばした風船は「熱い!」と全員がびっくり。次にそれを縮めるとその熱が下



ることがわかりました。なるほどこれなら簡単です。「玉手箱」の中身は、家にあるものや100円程度で買えるものなので、科学サポーター研修生の皆さんや家庭でも工夫次第で簡単な実験装置が作れそうです。

3回の研修終了後、溝口のかながわサイエンスパーク(KSP)で8月末に行われた「第5回かわさきサイエンスチャレンジ」に講師として初参加しました。

常連のアトム工房やトラボクラブなどの実験に混ざって、科学サポーター研修生はプラスチックとドライアイスの2種類の実験をしました。4種類のプラスチック(PP:ポリプロピレン、PE:ポリエチレン、PS:ポリスチレン、PET:ポリエチレンテレフタレート)の性質を使った実験では、エチルアルコール(A)・水(B)・A+Bの液・食塩水の4種類の液体の中でその浮き沈みに違いがあることを観察します。ペットボトル、板、お弁当箱、お菓子のケースなどがどのプラスチックにあてはまるのか、実験結果から4種類に分けました。「家庭でもエチルアルコール、水、食塩水の3種類があれば、プラスチックゴミの分別が簡単にできます」と小学校のパソコンボランティアもこなす岩永さんは、にこやかに子どもたちに説明しました。そして、子どもたちの実験の結果がうまく出ない時には何度も確かめていました。

実験好きの子どもたちは、「みんなプラスチックなのに浮き方が違うのが面白い」「家のプラスチックはどうだろう」と話していました。科学サポーター研修生の実験を参考に、面白い発見ができる簡単な実験を家族でしてみませんか。

★問い合わせ 川崎市青少年科学館 ☎044-922-4731

助けよう! 働く世界中の友だちを。

「川崎市子ども会議」

「皆さんは、ご存知ですか?世界中にいる大人のため、あるいは自分で食べるために働いている子どもたちのことを」。7月5日、しんゆり21ホールでの「ハートぽっぽ2008 チャリティコンサート」に川崎市子ども会議(「川崎市子どもの権利条例」で設置)の小学生から高校生までのメンバー10名が出演しました。

これは、アムネスティインターナショナル(国際的な人権団体)子どもネットワーク主催で、日本の「児童労働禁止キャンペーン」の最終イベントでした。そこで川崎市子ども会議のメンバーたちは「子どもによる子どものための『子どもの権利条約』』という本の中の「まえおきのまえおき」と「ほんとのまえおき」を朗読し、世界の子供たちの気持ちを代弁しました。

今回、彼らは、世界の国々で児童が不本意に働かなければならないことを学び、その惨状に驚きました。児童労働は、単純労働、児童売春、果ては臓器移植のために命を売られることもあるからです。

メンバーは、幸せでみんなが仲良くするためには誰でもいろいろな「やっていいこと」があること。「やる」「やらない」って決められるのは、その子自身だということ。どんな子どもでも「やっていいこと」はみんな生まれつき同じだということを忘れないでと語りました。「家族の大切さ」「子どもは弱いけれど社会(ひとのよ)の大事な」構成員

だということ。そしてこの「子どもの権利条約」をもっといろいろな人が知ってもっとたくさんの方が守ったらきっとたくさん子どもが助けられると100名ほどの観客に朗読を通じて訴えました。

「人が人を思いやるのは、難しいことではなくちょっと相手の気持ちになってみればいい」とさりりと言ってのけた子どもたち。最後に、共演の音楽グループ・ビッグマープ・ブルファミリーから「カンボジアでは、子どもたちが実際何人も品物を売りにきた。働くことが好きな子もいるけど本当は子どもらしく生きたい」「普段、日本にいると感じないけど、勉強したくても働かされている子どもたちがいる。助けたくてもそのときだけになってしまいうりきれなさから、このコンサートにきました」という話も聞きました。「日本も世界も子どもたちに幸せを。」「子どもの権利条約」が日本で始めて施行されたまち「川崎」の子どもたちの熱いメッセージと学んだことを着々と行動に移す力強さに私たちも学びませんか?

★問い合わせ 川崎市子ども会議 ☎044-200-3339



グループ「東海道川崎宿2023」 閻魔寺寄席

西暦2023年は川崎宿が起立して400年目にあたります。この年を目標に川崎の歴史を活かしたまちづくりに取りくむのが「東海道川崎宿2023」です。拠点づくりを目的に川崎区内に史跡案内板・総合案内板を設置し、川崎を訪れた人々に宿場をイメージさせます。まちなみ整備では、地域のお店のシャッターに浮世絵を描いて雰囲気をつくった。文化の創出をめざし能狂言教室や閻魔寺寄席、丸型ポスト展などを実施しています。情報発信では、各地域の史跡を紹介したすごろくや「かわさきの宝物ペーパークラフト」(川崎宿名物・奈良茶飯で有名な河崎万年屋)などを製作し区役所や観光案内所で配布するなど広報活動にも余念がありません。

その中のひとつ、7月16日、夏の藪入りに川崎区の一行寺で行われた「閻魔寺寄席」は大盛況でした。子どもたち、お年寄り、地域の方々が120名ほど講堂に集いました。まちづくりの講演活動にも熱心で東海道五十三次を歩いて「宿場寄席」をする桂歌助さんが登場。新武蔵風土記にも記され、当日お開帳された怖い顔の閻魔大王像と地獄極楽図絵の前で「背中に寒気を感じますが、大声で笑うとみなさんも活性化しますよ」と落語を披露。昔、動物の声帯模写をする物真似師の職業名だった「猫八」から名前をとった3代目江戸家



猫八さんの娘、江戸家まねき猫さんも出演。縄張りを宣言する鹿の鳴き声やコオロギの声などを見事に再現し、喝采を浴びました。

雷門花助さんは、落語のほかにかっぱれを踊り江戸情緒を演出しました。一行寺の吉水住職の「みなさまになごやかに過ごしていただきたい」という思いを受けた三人の熱演に参加者は「毎回楽しみです」。子どもたちは「閻魔様や地獄絵は怖いけど、お話やものまねは面白い」と満足そうでした。

川崎区地域振興課の協力も得て、「東海道川崎宿2023」が仕掛ける川崎宿イベントは古典芸能に気軽に接し、川崎とその周辺の歴史や文化を学ぶ楽しい機会となっています。イベントに参加した後、街中の江戸情緒たっぷりの案内板を巡るのも一興です。宿場町川崎にタイムトリップし、歴史に思いを馳せ地域を活性化する試みは、2023年までまだまだ続きます。

★問い合わせ 川崎区役所地域振興課
☎044-201-3136

シニアのパレット

どうして今も続いているのだろう オオカミ信仰



畑を守る「オオカミの護符」



由井 英 監督

映画「オオカミの護符」が描いた世界(その2)

宮前区土橋の農家の土蔵に貼られた一枚の「お札」から関東一円に広がるオオカミ信仰を辿り、そこに関わる人々の暮らしとその歴史を壮大な物語として描いた記録映画「オオカミの護符」が評判をよんでいます。制作のきっかけは農家を訪れた一人の客の質問。「これは何ですか」と問われて急に「お札」が気になってきました。そこで生まれ育った人には「お札」は風景に溶け込んで目にとまらなくなっていたのです。やはり「異質」との出会いが創造のきっかけになるものです。

「お札」の由来を取材するうちに次々と疑問が生まれてきます。疑問が疑問を生み、それをていねいに辿っていくうちに、オオカミ信仰が今も広く続いていることやそれに関わる人々の暮らしぶりが浮かんできます。

映像からそれを辿っていく過程がよく伝わってきます。

学校では最近「主体的な学び」という言葉をよく耳にしますが、問題に気づきそれを探究していく過程を追体験できる意味でもこの映画は総合的学習などの指導に悩む教師にとって得ることがたくさんありそうです。

それにしてもなぜ今も「オオカミ信仰」が続いているのだろう。オオカミはずでに絶滅し、自然のふるまいに大きく左右されながら営まれてきた農業の様相も大きく変わっているのに。不思議です。でも「オオカミ」を「水」に言い換えると物語はどう見えてくるでしょう。関東平野を包むように広がる「お山」は多摩川や荒州などの川の水源を涵養する「お山」でもあります。そこに生きる人々の「水」を守る暮らしがあってこそ、流域の人々の様々な営みが成り立つのだと知っているのだと考えるとどうでしょう。近代的な技術で豊かに装備された私たちの日々の生活自体が、その背景にある広大な自然の営みに依拠していることを忘れさせがちです。そう考えると、この映画が提起している問題は思いのほか大きいのではないのでしょうか。

なお「オオカミの護符」は今年の文化庁映画賞で「文化記録映画優秀賞」を受賞しています。今後の上映やDVDについては☎044-982-7233ささらプロダクションまで

働く。学ぶ。



和風のふ子さん(26歳)
料理研究家、10年がけでの卒業を目指して勉強中。

放送大学の履修システム「放送大学エキスパート」で社会人としてのキャリアを高めますか。

【エキスパートの一例】

●実践経営学プラン

企業やNPOなどの組織で、活躍しようとする人のマネジメント力を培います。

●心理学基礎プラン

心理学を包括的に理解するため、入門・初級から、さらにより高いレベルを目指します。

●福祉コーディネータプラン

福祉NPOや地域で活躍する人に求められる福祉や保険の知識、活動知見を高めます。

●芸術系博物館プラン

美術館・演劇博物館などの活動を通じて、芸術文化の普及に貢献する人を育てます。

その他にも社会生活企画プラン、次世代育成支援プラン、異文化コミュニケーションプラン等、全23のプランがあります。
詳しくはホームページをご覧ください。

放送大学4月入学生募集

募集期間 平成20年12月15日(月)～平成21年2月28日(土)

- Q 興味ある講座はあるかしら?……A 学びたい科目を1科目から!
- Q どこで学習するの?……A 放送大学の全国50箇所まで学べます。
- Q 今さら入学試験なんて……A 学部は入学試験はありません。大学院の修了を目指す人は小論文試験があります。
- Q 忙しくて時間が?……A テレビ・ラジオでの授業です。自宅でマイペースで!
- Q 大学卒業資格はとれるの?……A 全科履修生に入学し、4年以上在学し、124単位取得することが必要です。

電話、FAX、ホームページで募集要項(無料)をご請求ください。

インターネット出願も出来ます。
フリーダイヤル:0120-864-600
FAX:043-297-2781



携帯サイトもご利用ください。



放送大学 検索 www.u-air.ac.jp

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」とご入力の上、ご覧ください。

放送大学本部 ☎043-276-5111(代表) ☎0120-864-600

お近くの学習センターを見学してみませんか!

東京世田谷学習センター ☎03-5486-7701
(世田谷区下馬 4-1-1)

神奈川学習センター ☎045-710-1910
(横浜市南区大岡 2-31-1)

詳しくは各学習センターへお問い合わせください

川崎市子ども夢パーク職員(川崎市生涯学習財団非常勤嘱託職員)を公募します。

川崎市子ども夢パークは、「川崎市子どもの権利に関する条例」の具現化を目的とした施設です。

- 募集内容 嘱託職員(非常勤)若干名(男女問わず)
2009年4月1日現在満20歳以上の者
- 業務内容 川崎市子ども夢パークにおける管理運営及び事業運営
- 勤務条件
 - 勤務形態:シフト勤務で週4日(土・日、祝日を含む。)
 - 勤務時間:8時30分から21時30分までの間の1日7時間15分
 - 給与等:月額17万円程度(社会保険加入有り)
 - 任期:2009年4月1日から2010年3月31日まで(勤務成績により更新あり)
 - 休暇:(財)川崎市生涯学習財団嘱託職員に関する規程による
- 応募手続き 応募しようとする人は、下記まで資料請求してください。
 - 提出書類
 - ア 履歴書(指定用紙に写真貼付、必要事項を記入したもの)
 - イ 小論文(テーマ「なぜ、夢パークで働きたいか」・2000字以内)
 - 応募方法
 - 履歴書及び小論文を下記まで郵送又は直接お持ちください。
 - ア 資料請求及び応募書類提出先
〒213-0033 川崎市高津区下作延1500-6
川崎市子ども夢パーク 職員採用担当 ☎044-811-2001
 - イ 提出期限 2009年1月15日(木)必着
 - ウ その他 応募書類は返却しません。

※ 書類選考後、面接等を1月下旬に予定しています。

※ 問い合わせ先 川崎市子ども夢パーク ☎044-811-2001
(財)川崎市生涯学習財団 総務室 ☎044-733-5560



夢まつり名物「水あそびスペシャル」